

令和元年度
事業報告書

社会福祉法人 亀望会

はじめに

法人は、江之子島コスモス苑開設から21年目を迎え、昨年7月に江之子島コスモス苑の施設長、コスモスガーデンの施設長がそれぞれ変更となり、次の20年に向けて新たなステージに踏み出したところです。

他方、平成30年4月の介護報酬改定では、医療・介護の役割分担とより一層の多職種連携が求められ、社会医療法人きつこう会との更なる連携を深めるべく、アクションプランの共催、法人間連携の検討を含めた連携会議の定期開催、人事異動を含む人事交流など、積極的に取り組みました。

また、今年度後半の新型コロナウイルス感染症の全国へのまん延は、今年度大きな影響を受けることはありませんでしたが、次年度以降に、一定の経営的な影響を受けることが避けられないと認識しているところです。

今年度は、3年後のビジョン『地域包括ケアシステムを担う法人・施設・職員として常に意識し、地域包括ケアの推進に寄与する。』の最終年度として各事業が、5つの視点（地域貢献・顧客・財務・業務プロセス・人財育成）で取り組みました。

特に「地域の人々の居場所づくり」には行政や地域の方々の協力を得ながら積極的に進め、大阪市が進める「いきいき百歳体操」の江之子島コスモス苑での定例開催など、今まで以上に開かれた施設としての存在感を示すことができました。

また、介護人財不足への対応として、新卒者やベトナム人留学生の確保などに取り組み、さらに、いわゆる「働き方改革」への対応として、現場職員の協力による①次年度から職員の1日勤務あたり15分間の労働時間の短縮②有給休暇の所定日数取得③リフレッシュ休暇100%取得達成④介護リフトを含む介護機器導入に伴う介護負担軽減の実践など、により人財定着へ積極的に取り組みました。

「人財育成カリキュラム」の充実、「亀望会ケアプロ制度」の推進、「ケアのあり方委員会」の定例開催、により提供するサービスの質の向上へ積極的に取り組みました。

さらに、江之子島コスモス苑もコスモスガーデンも開設から20年以上経過していることから中長期資金計画および長期修繕計画のたたき台の案を作成し、立案準備に取り組み、次年度につなげることができました。

1. 特別養護老人ホーム事業

今年度も、住み慣れた地域で、なじみの人々とふれあい、自分らしく生活できる施設を目指して、「科学的根拠に基づいた介護の実践と個別ケアの充実」を目標として、個別のニーズに応じた関わりを深めることができる取り組みを行いました。看取りケアについても退所者29名中15名（51.7%）の入所者を看取らせていただきました。しかし、退所により空きベッドが出た際、速やかに対応することができなかったことや、職員の入れ替わりにより、体制の再構築に時間がかかり入院者が増えたことで、目標としていた稼働率97.3%（年間延利用者数36,935名）に対し、結果、稼働率95.7%（年間延利用者数36,415名）と目標を達成することができませんでした。

(1) 地域貢献の視点

地域交流の場として開いている「こすもすカフェ」（第二火曜日）と「モーニング・カフェ」（第一・第三木曜日）と「カラオケ喫茶」（月1回）の開催では、1日の平均利用者数は「こすもすカフェ」14.5名/日、「モーニング・カフェ」4.6名/日、「カラオケ喫茶」11.4名/日でした。継続的な運営より、地域の交流の場として定着してきました。また、新たな取り組みとして「映画会」を企画し、14名の参加があり、憩いの場所として幅広いニーズの方に利用していただけるようになりました。

地域交流の取り組みでは、地域のボランティア活動の拠点としての機能を果たすため、多方面からボランティアを受け入れることができる体制を整え、学生ボランティアを含む、のべ27名の方に施設内の行事を中心に活動していただきました。また、世代間交流の一環として、幼稚園や保育所との交流会を年5回開催し、新たに小学校との関りを増やす事ができました。入所者と地域定例の盆踊りなどの行事に参加するだけでなく、定例の町会会議にも出席し、歳末警備など積極的に参加することで地域の一員としての関わりを持つように努めました。

(2) 顧客の視点

認知症や排泄、食事に関する「ケアのあり方委員会」を開催し、科学的根拠に基づくケア方針の確立とご本人にあった個別ケアの実践に向けて取り組みました。

「認知症ケア」では、マニュアルの作成が進み、マニュアルに沿った取り組みが実施できました。「排泄ケア」では、物品の使用方法的な理解を深め、個別ケアが行えました。

定例に行っている少人数での行事食を通し、個人の情報を得て、栄養ケアマネジメントや日々の食事に生かし、個別に反映させることができました。また、昔懐かしい洋食メニューを取り入れ、普段の献立にもバリエーションを増やしました。

(3) 財務の視点

職員一人ひとりがコスト意識をもって業務を行っていく取り組みとして、排泄介助方法と排泄ケアの見直しを図りましたが、職員不足を、排泄ケアの時間の調整や排泄物品の工夫で対応したため、コストダウンには繋がりませんでした。

(4) 業務プロセスの視点

腰痛予防委員会で検討されたスライディングボードを活用した業務の定着と、移乗用介護リフトの導入を行い、重度化した現場に対する介護職員の負担軽減に努めました。

次年度から実施される業務時間の短縮に向けて、業務のスリム化や役割の見直しをすすめ、業務の効率化が少し進みました。

(5) 人材育成の視点

ベトナム人留学生のスキルアップを考えて、教育や指導方法の検討を行いました。

新任職員を対象としたフォローアップ研修を継続的（年3回）に実施するなど、職員研修を充実させることで、モチベーションアップに繋げ、全体のスキルアップを図りました。また、介護職員の感染症防止に対する知識の向上にむけた実技研修や、褥瘡予防につながる介護用品の研修会を開催しました。

2. 居宅サービス事業

地域包括ケアシステム的一端を担う事業所として、地域に根ざした信頼される事業所を目指し、地域貢献、顧客、財務、業務プロセス、人財育成の5つの視点を意識して各事業に取り組むことで、事業計画を概ね達成することができました。数値目標については達成できなかった事業もありますが、全ての事業において昨年度よりも向上させることができました。

(1) 短期入所生活介護（ショートステイ）

ケアマネジャーからの相談や緊急の依頼に対して柔軟に対応することができ、特養の空きベッドもうまく活用できた結果、目標としていた1日平均利用者数14.2名（年間延利用者数5,197名）に対して、結果、1日平均利用者数14.8名（年間延利用者数5,426名）と目標を達成することができました。

西区を中心に短期間でより多くの方々にご利用していただけるよう、積極的に面接をおこなった結果、年間で64名（うち西区の方32名）と新規の契約を結ぶことができ、そのうち、77名の方を新規の利用につなげることができました。

大阪市認知症高齢者緊急ショートステイ事業（居室確保業務）では、年間10名（延べ利用日数146日）の対応にあたり、介護者の精神的負担感の軽減等にも努めました。

(2) 通所介護（高齢者デイサービス）

体験利用の開始、柔軟な振替利用の実施など、利用者がサービスを選択しやすい環境を整えたこと、職員の観察力を高め、利用者の状態変化に早期に気づき、病状悪化を事前に防いだことにより、昨年度に比べ大幅に稼働率を向上させることができ、目標としていた年間延利用者数8,247名に対し8,392名、1日平均利用者数26.5名に対し27.1名と目標を達成することができました。

また、個別機能訓練の体制を大幅に見直し、体制強化を図ることで、利用者の在宅生活継続に繋げることができました。

(3) 認知症対応型通所介護（コスモスのかぜ九条南）

認知機能の維持や進行予防、生活機能向上に重点をおいた在宅生活継続支援型デイサービスとしての取り組みを強化することで、利用者の満足度向上により、稼働率を高めることはできましたが、目標としていた延利用者数1,835名に対し1,709名、1日平均利用数7.1名に対し6.6名と目標を達成するには至りませんでした。

地域の方々に対してはサービスの特色や認知症についての啓発活動、居場所づくりや相談の場として「認知症カフェ（オレンジカフェつどい）」「シニア料理教室」などを開催しました。また、「運営推進会議」の定期開催にて地域の会合での広報活動の機会を得ることができました。

(4) 在宅介護支援センター（居宅介護支援事業所含）

花乃井ブランチは西区地域包括支援センター総合相談窓口として専属の相談員を配置することで、大阪市の設定する目標相談件数600件を上回る709件の相談に対応することができました。また、居宅介護支援事業については特定事業所加算Ⅱの算定は維持できたものの、目標ケアプラン数2,100件に対し1,958件と目標を達成することができませんでした。

各種関係者との連携および地域活動として、幼稚園、保育所での福祉教育、認知症カフェへの参加、認知症サポーター養成講座の定期開催、圏域マンションでの出張講座などを行いました。また、大阪市委託事業である家族介護者教室を西区地域包括支援センターとの共催により、多くの地域住民の方々との交流の機会を設けることができました。

(5) 地域包括支援センター（中央区北部）

総合相談件数は5,078件、相談実人数は565名、ケアマネジャーからの相談件数も1,314件と年々相談件数も増加傾向にあり、地域の総合相談窓口としての役割を果たすことができました。

高齢者虐待や処遇困難ケースに対しては地域ケア会議（個別・振り返り・まとめ・自立支援型含む）を28回・サービス利用調整会議を21回行い、行政や地域の関連機関と連携により問題解決を図りました。

中央区認知症支援ネットワーク（C o C o ネットちゅうおう）や中央区地域ケア研究集会、各介護保険事業所の連絡会及び介護家族の会などの事務局として地域のネットワーク作りに貢献しました。

指定介護予防支援事業者として月平均56件（北部包括直月平均326件（一部委託の指定介護予防（第1号介護予防支援含む））ケアプランに携りました。

事業評価については、大阪市の評価基準を全て満たし、応用評価についても20点満点で昨年同様の評価を受けることができました。

(6) 認知症初期集中支援推進事業（中央区北部）

認知症の疑いがある方々のファーストタッチを集中的に行う事業として、年間計37名に対して支援を行いました。また、認知症に関わる相談件数は2,003件となり、事業の認知度も高まりました。医師を交えたチーム員会議を12回、処遇困難ケースに対して開催される地域ケア会議（個別・振り返り・まとめ含む）を25回（内他包括圏域主催9回）、生活困窮者自立支援会議を2回開催することで、行政や地域の関連機関と連携し、問題解決を図り、活動基盤の強化に取り組みました。

行政や地域関係者の協力のもと、中央区内全域でのチラシの各戸配布やマンション、地域の会館、診療所や調剤薬局でのポスター掲示などの広報・普及啓発活動を積極的に行ったことで、地域住民からの相談が増加しました。

3. 診療所事業

特養入所者、ケアハウス入所者の健康管理に努めました。昨年同様にインフルエンザ予防接種・肺炎球菌ワクチン接種を行い、感染症対策にも努めました。

4. ケアハウス コスモスガーデン

ケアハウスでは、入所者一人ひとりが「出来る限り長く住み慣れた施設で暮らし、自分らしい生活が継続できる」という方針を掲げ、個別のニーズに応じたサービスの提供に努めながら、介護予防に繋がる活動を継続的に支援しました。

また、介護保険に関する事業所との連携により安心して暮らせる支援にも取り組みました。要介護認定を受けている方は24名、うち介護サービス利用中の方は23名でした。

(1) 地域貢献の視点

入所の問い合わせの際に様々な住居に関する相談があり、相談窓口としての機能が発揮できるように、市内ケアハウスの情報の整理を行い、細やかな情報提供を行えるように努めました。

入所の問い合わせは年間97件、うち面談実施は4件。待機者は40名。待機期間が長い状況が続いているため、急を要する相談などがあった場合は、ケアハウス情報交換会で得た情報などをもとに個別相談の対応にあたりました。また、地域の老人会とのつながりを継続して行いました。

(2) 顧客の視点

できるだけ長く施設生活を継続できるように、介護予防活動に力を入れて取り組みました。介護予防活動の一環として、「ガーデン体操」（月4回）と地域住民の方も参加できる「ストレッチ体操」（月1回）を開催しました。「ガーデン体操」は、43回開催、参加総人数674名、1回平均15.7名。「ストレッチ体操」は、10回開催、参加総人数165名、1回平均16.5名。参加者のなかに、長期入院された方が1名、腰痛を発症し途中から不参加となった方が1名いたため、1回の平均参加人数は前年度と比較すると少し減少しています。

歩行補助具の利用や手すりを設置する方が増加してきているため、入所者向けに発行している「ガーデンだより」で福祉用具を説明する記事を連載し、相談のある方には個別相談の対応にあたりました。

認知症利用者の処遇に適切に対応できるよう、認知症について職員会議で話し合い、入所者の状態に応じた対応を検討することができました。

入所者の重度化への対応は、対象者が出た際に担当のケアマネジャーと情報交換しながら支援策について検討を行い、ガーデンでの生活が継続できるよう支援にあたりました。

(3) 財務の視点

空室期間が少なくなるように、入所者・家族と情報交換の機会を増やして、退所時期の把握に努めました。また、入所待機者へ適宜連絡を取ることで状況の把握に努めましたが、入所待機者の認知症の発症による急なキャンセルにより空室を1ヶ月出す結果となりました。老朽化した設備を修繕計画に基づいて修繕しました。特に予定外の大規模修繕工事などはなく、予算内で執行することができました。

(4) 業務プロセスの視点

効果的・効率的業務遂行のため、業務を整理し、マニュアルの見直しを図りましたが、まだ成果に結びついていない状況となっています。

認知症機能テストやアセスメントシートを活用した取り組みは、計画的に実施することができませんでしたが、介護予防の取り組みを進める中で、入所者の認知能力や身体能力の状態に応じた対応を検討することができました。

(5) 人材育成の視点

外部開催のケアハウス連絡会や情報交換会に継続的に参加することで、新たな情報や知識を得ることができました。

〔資料編〕

1. 特別養護老人ホーム事業

①入所者利用状況（H31.4.1～R2.3.31）

ア. 平均年齢：R2.3.31 現在 ()内前年度

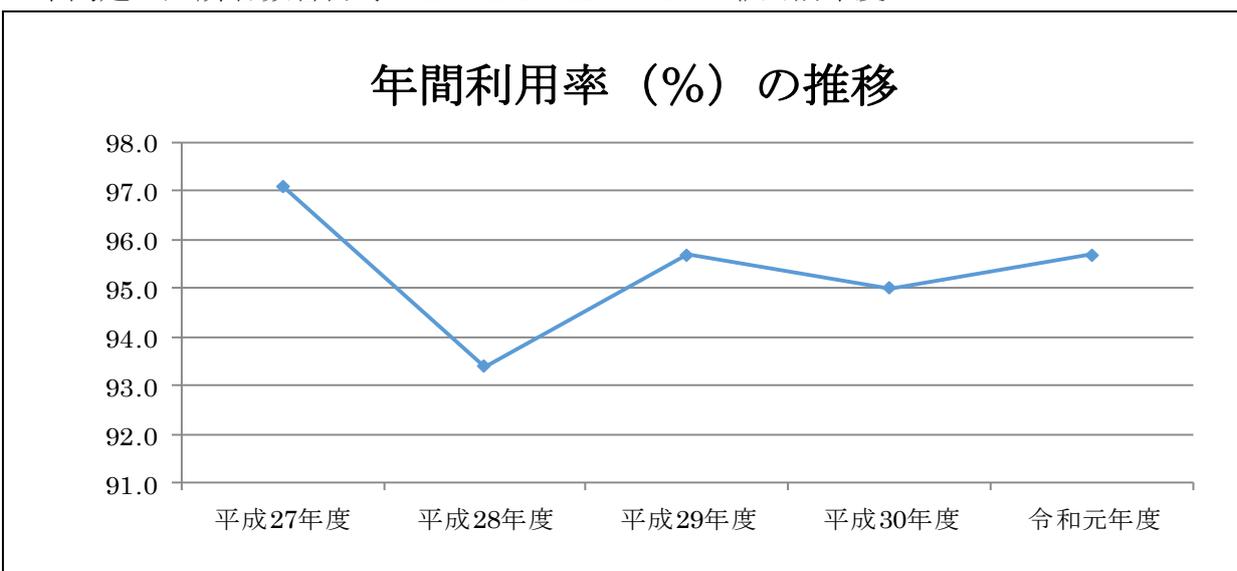
男性	18名・84.0歳	女性	84名・88.1歳	平均年齢	87.5歳(88.3歳)
----	-----------	----	-----------	------	--------------

イ. 日常生活動作調査（対象者 102名） R2.3.31 現在

区分	移動			食事			排泄			入浴			着脱		
	自立	一部介助	全部介助												
(名)	26	26	50	55	20	27	16	26	60	3	27	72	8	26	68

区分	整容			意思疎通			寝返り			車いす使用			認知症老人数
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	
(名)	20	28	54	53	24	25	45	20	37	15	20	54	87

ウ. 年間延べ入所者数合計等：H30.4.1～R2.3.31 ()内前年度

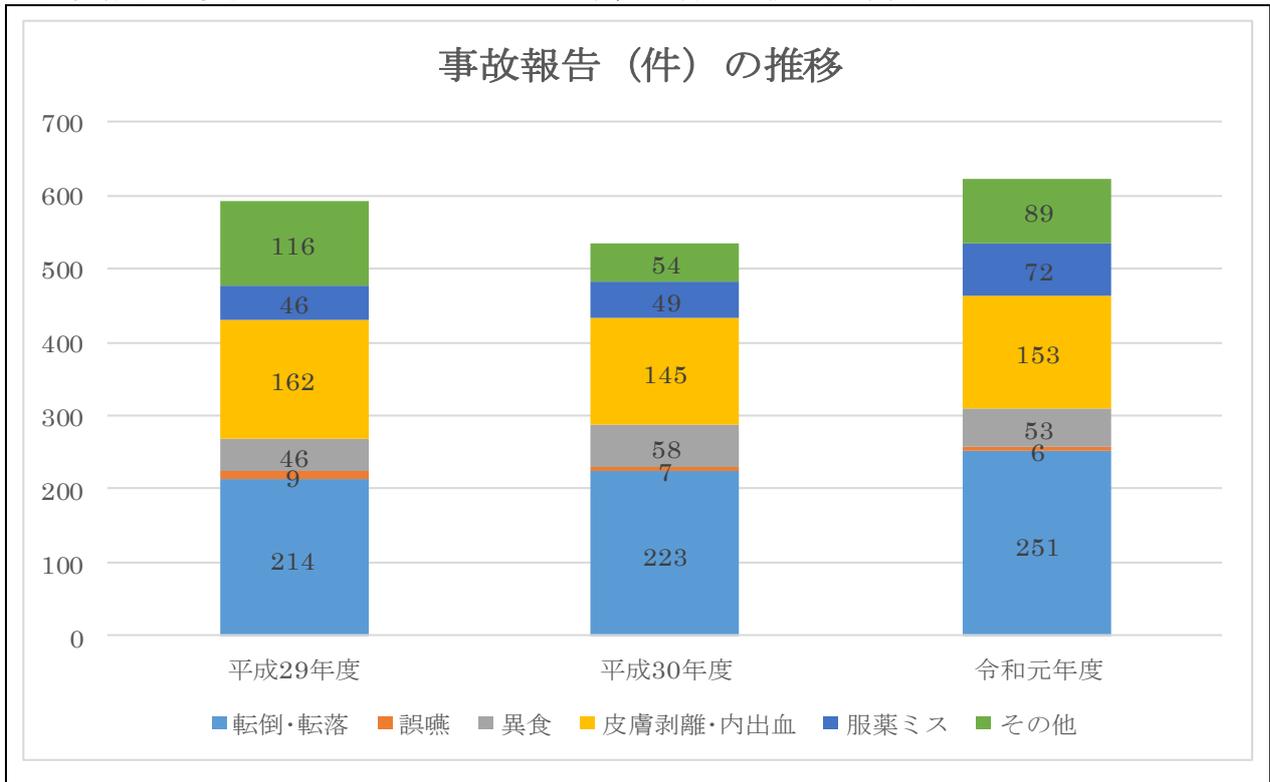


年間利用率 (%)	(95.0)	95.7	
年間延べ利用者数合計 (名)	(36,061)	36,415	
介護度別	要介護度1 (名)	(92)	0
	要介護度2 (名)	(307)	0
	要介護度3 (名)	(7,152)	6,816
	要介護度4 (名)	(13,533)	15,833
	要介護度5 (名)	(14,977)	13,766
平均介護度	(4.19)	4.19	
年間延べ入院及び外泊者数 (名)	(611)	955	
年間延べ空床数 (床)	(1,288)	694	
年間退所者数 (名)	(28)	29	

エ. 退所者の状況：H31.4.1～R2.3.31 単位：名

帰宅	他施設に移転	病院に入院	死亡(うち看取り)	その他	合計
1	0	4	24 (15)	0	29

オ. 事故報告の状況：H31.4.1～R2.3.31 単位：件 ()内前年度



転倒・転落	(223)	251
誤嚥	(7)	6
異食(他人の物を食べてしまう場合を含む)	(58)	53
皮膚剥離・内出血	(145)	153
服薬ミス	(49)	72
その他	(54)	89
合計	(536)	624

※重大事故5件：5件とも骨折入院 (10件：骨折入院)

カ. 苦情相談の状況：H31.4.1～R2.3.31 ()内前年度

苦情相談	2件 (0件)
------	---------

②主な行事および活動

ア. 行事

日付	行事名	備考
平成31年 4月24日	コスモスガーデン 創立記念祭	コスモスガーデン入所者と一緒に演奏会に参加し、楽しいひとときを過ごしていただきました。(2名)
令和元年 5月2日7日 11日17日	うつぼ公園 バラ園	バラ園散策日と、園内でお弁当を召し上がっていただく日を設け、季節を感じていただきました。(21名)
5月25日	鉄板まつり	1階の喫茶ルームでたこ焼き、焼きそばなどを入所者の前で焼き、屋台の雰囲気の中で召し上がっていただきました。

7月16日	子どもみこし	施設の前で子どもみこしを披露していただき、太鼓の音色や祭りの雰囲気を楽しまれました。
7月27日	夏祭り	台風の影響でボランティアやご家族の参加を中止して規模を縮小しましたが、模擬店や雰囲気作りにより入所者の皆様に楽しんでいただきました。
8月21日	地域の盆踊り	台風の影響で入所者の参加を中止した日もありますが、地域における盆踊りに参加し、地域の方々との交流を楽しんでいただきました。(3名)
8月22日 24日	すいか割り	夏の風物詩、すいか割りを楽しんでいただきました。
8月27日 28日	花火	夏の終わりに花火を楽しんでいただきました。
9月13日	ぴよこじま保育園との交流	歌を披露してもらい、触れ合いを楽しんでいただきました。
9月14日	敬老祝賀会 (吹奏楽演奏)	昇陽高校吹奏楽部の方々による懐かしい曲の演奏に合わせて歌をうたい、楽しんでいただきました。
9月27日	コスモスガーデン 敬老祝賀会	素敵な演奏会に招待していただき、コスモスガーデン入所者との交流を楽しまれました。(2名)
10月5日 ～17日	西区高齢者施設 合同展示会	出展に向け、入所者で力を合わせて創作活動を行い、多くの方々に観ていただき、称賛されたことに喜びを感じておられました。
10月10日 17日25日	秋の味覚まつり	焼き芋を施設内(テラス)で焼き、秋の味覚を楽しんでいただきました。
10月21日	本田小学校との交流	6年生3クラスが来られ、3フロアに分かれてゲームや歌などを考えて交流を行い、楽しんでいただきました。後に小学校でこの活動の発表の機会があり、その際に招待していただき、お礼の手作り雑巾を持って行き、更なる交流の機会を持ちました。
10月30日	西保育所との交流会	パーランクー(沖縄楽器)の踊りを披露していただくなど、子ども達との交流を楽しまれました。
11月18日	お好み焼き(風月)	毎年恒例のお好み焼きの風月様が来てくださり、美味しい香りと食事を楽しんでいただきました。
11月25日 ～27日	にぎりずし	1階の喫茶ルームで、目の前で握ったお寿司を、好きなネタを選んで召し上がっていただきました。
12月17日 ～20日	クリスマス会	職員が入所者一人ひとりに合ったプレゼントを配り、夕食時にはステーキを食べていただくなど楽しいひとときを過ごしていただきました。
12月26日	もちつき	つきたてのお餅にあんこやきなこ、大根おろしなどお好きな味で召し上がっていただきました。
令和2年1月 1日～3日	新年祝賀会	施設長の挨拶で始まり、おせち料理やお屠蘇を提供し、新年のお祝いをしました。
2月3日	節分	昔からの風習である豆まきを、豆のかわりにボールを投げ、楽しく一年の厄払いを行いました。
2月12日 ～14日	にぎりずし	1階の喫茶ルームで、目の前で握ったお寿司を、好きなネタを選んで召し上がっていただきました。

イ. 面会・外出・外泊状況集計表：H31. 4. 1～R2. 3. 31

月平均面会回数

2 4 回以上	～ 1 2 回	～ 6 回	～ 3 回	～ 2 回	～ 1 回	～ 0 回
9 名	9 名	1 7 名	3 4 名	1 0 名	1 1 名	1 4 名

外出回数

2 4 回以上	～ 1 2 回	～ 6 回	～ 3 回	～ 2 回	～ 1 回	～ 0 回
2 名	1 名	4 名	5 名	6 名	1 3	6 9 名

外泊回数

2 4 回以上	～ 1 2 回	～ 6 回	～ 3 回	～ 2 回	～ 1 回	～ 0 回
0 名	0 名	1 名	2 名	0 名	1 名	1 0 0 名

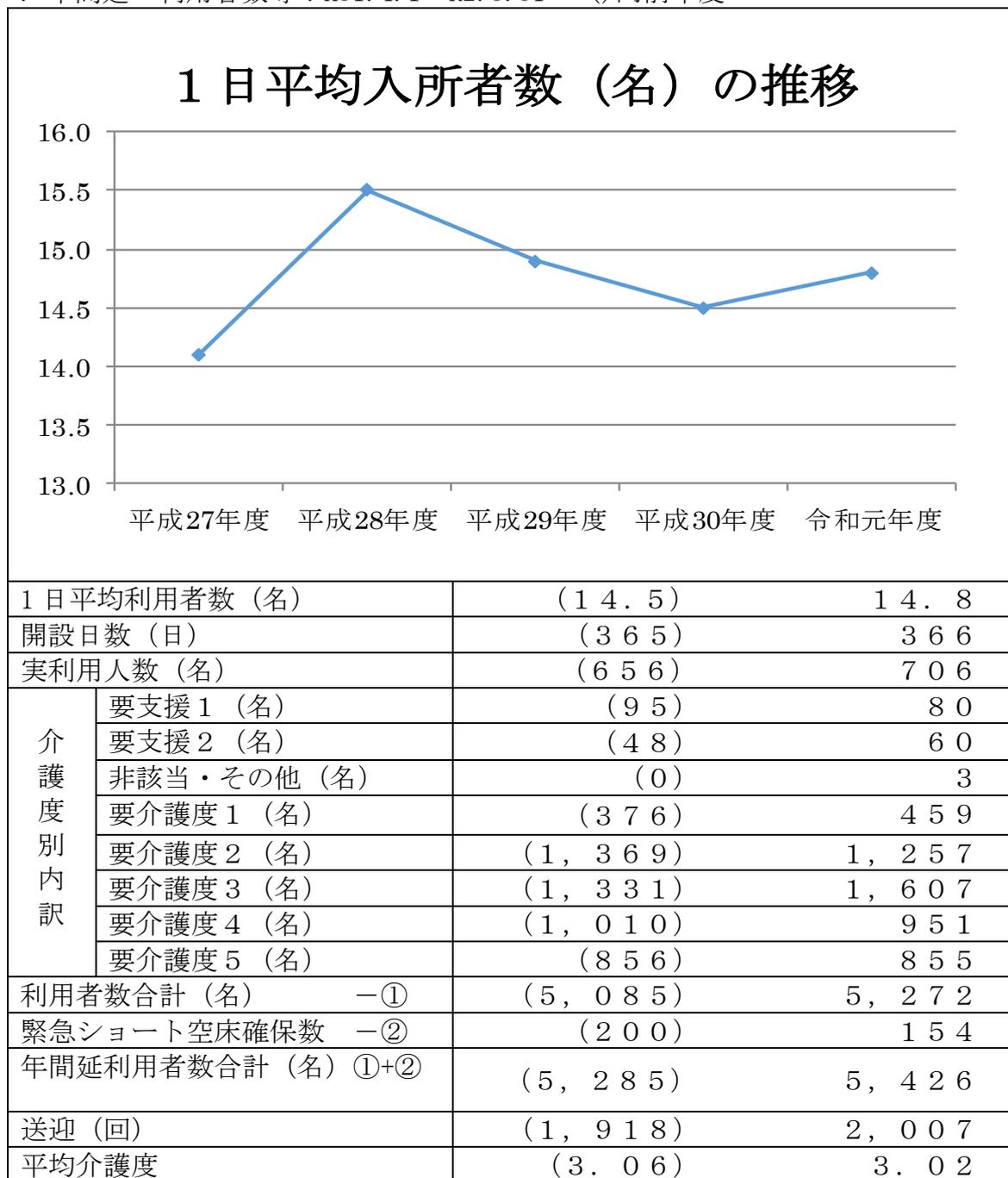
ウ. 自衛消防訓練等実施状況

年 月 日	内 容	備 考
平成31年4月17日	自衛消防訓練(4F介護職員室前)昼間想定	消火・通報・避難・誘導訓練
令和元年6月12日	自衛消防訓練(4F談話室)昼間想定	消火・通報・避難・誘導訓練
令和元年9月18日	地震防災訓練(津波想定)昼間想定	被災・対策本部設置 防災活動隊編成訓練
令和元年10月16日	自衛消防訓練(4F談話室)夜間想定	消火・通報・避難・誘導訓練
令和2年1月15日	地震防災訓練(津波想定)昼間想定	被災・対策本部設置 防災活動隊編成訓練

2. 居宅サービス事業

(1) 短期入所生活介護（ショートステイ）

ア. 年間延べ利用者数等：H31. 4. 1～R2. 3. 31 ()内前年度

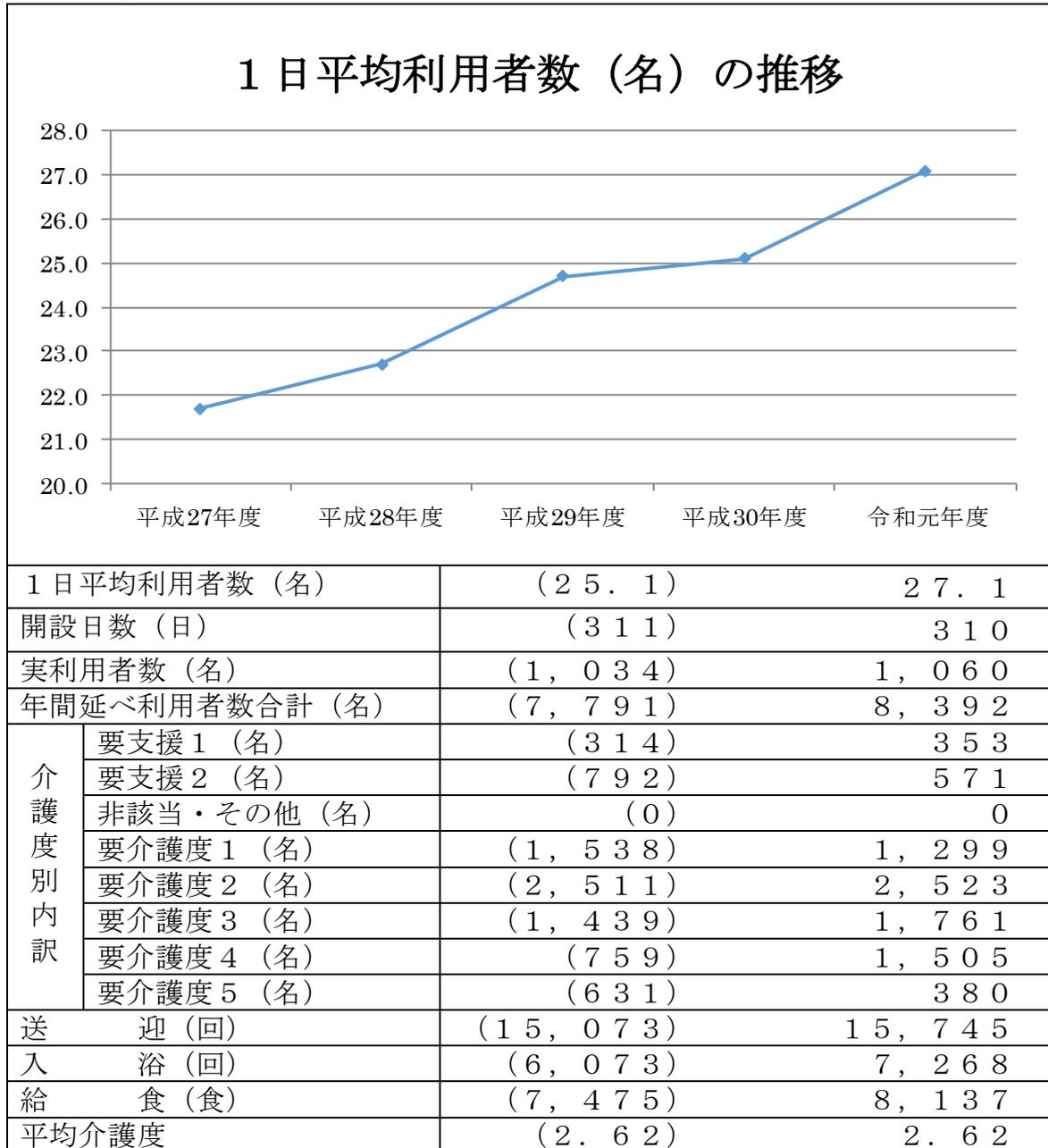


イ. 苦情相談の状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31 ()内前年度

苦情相談	0件（0件）
------	--------

(2) 通所介護（高齢者デイサービス）

ア. 年間延べ利用者数等：H31. 4. 1～R2. 3. 31 （）内前年度



イ. 実利用者数毎月推移表：H31. 4. 1～R2. 3. 31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用者数（名）	88	88	83	86	89	91	93	91	92	88	87	84

ウ. 利用者の状況：R2. 3. 31現在

	一人暮らし 世帯	高齢者 世帯	子ども （家族）	その他	合 計
合計（名）	2 5	2 0	3 9	0	8 4

エ. 主な行事

- ・お花見（江之子島公園）：4月1（月）～6日（土）
- ・夏祭り週間：8月5日（月）～10日（土）
- ・敬老週間：9月16日（月）～21日（土）
- ・年末ビンゴ大会：12月10日（月）～14日（土）
- ・節分：2月6日（木）～8日（土）

オ. 誕生日会

- ・毎月開催（誕生日者のみケーキを選んで頂き、おやつ時に召し上がる）

カ. クラブ活動

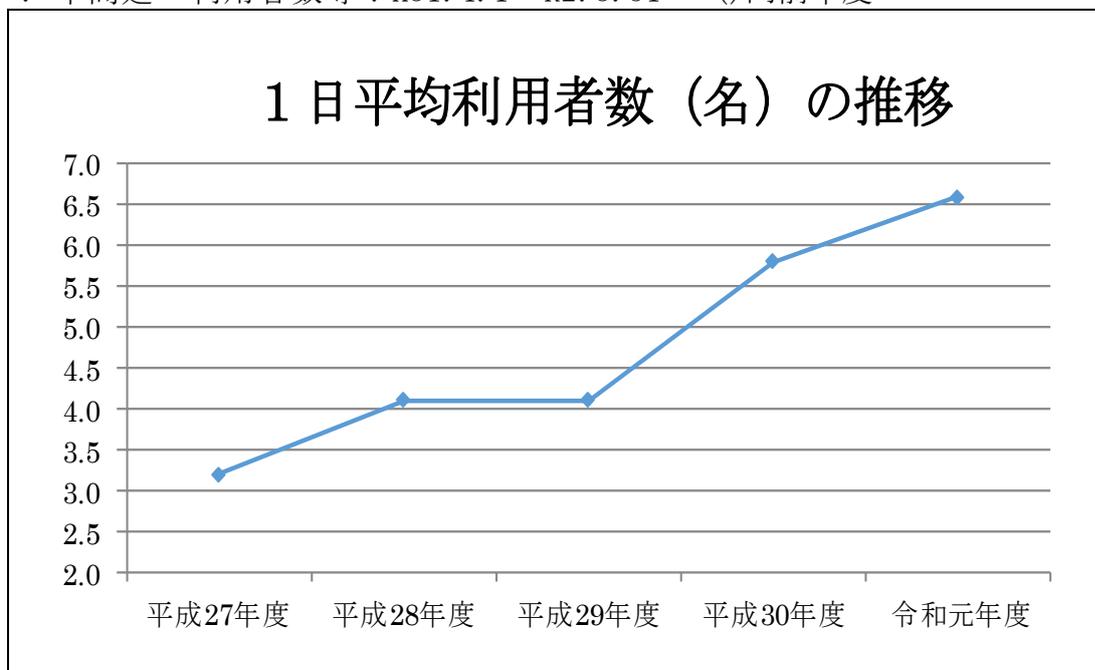
- ・脳トレ、書道・ペン習字、運動、モノ作り、手芸の各クラブ活動を実施

キ. 苦情相談の状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31 （）内前年度

苦情相談	1件（1件）
------	--------

(3) 認知症対応型通所介護（コスモスのかぜ九条南）

ア. 年間延べ利用者数等：H31. 4. 1～R2. 3. 31 （）内前年度



開設日数（日）	(2 5 7)	2 5 8	
実利用者数（名）	(1 3 5)	1 6 5	
年間延べ利用者数合計（人）	(1, 4 8 8)	1, 7 0 9	
介護 度 別 内 訳	要支援1（名）	(0)	0
	要支援2（名）	(0)	0
	非該当・その他（名）	(0)	0
	要介護度1（名）	(7 7 9)	6 2 6
	要介護度2（名）	(4 2 8)	6 7 1
	要介護度3（名）	(1 6 6)	1 8 9
	要介護度4（名）	(7 3)	2 2 3
要介護度5（名）	(4 2)	0	
1日平均利用者数（名）	(5 . 8)	6 . 6	
送迎（回）	(2, 9 7 6)	3, 4 1 8	
入浴（回）	(7 8 8)	9 7 6	
給食（食）	(1, 4 8 8)	1, 7 0 9	
平均介護度	(1 . 7 7)	2 . 0 1	

イ. 実利用者数月毎推移表：H31. 4. 1～R2. 3. 31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用者数（名）	12	12	12	13	14	15	14	14	14	14	15	16

ウ. 利用者の状況：R2. 3. 31現在

	一人暮らし 世帯	高齢者 世帯	子ども (家族)	その他	合 計
合計 (名)	2	2	12	0	16

エ. 主な行事

- ・誕生日会：毎月
- ・お花見（外出行事）：4月1日（月）～5日（金）
- ・端午の節句（菖蒲湯）：5月2日（木）～3日（金）
- ・バラ園（外出行事）：5月13日（月）～17日（金）
- ・家族懇談会（上半期）：5月22日（水）
- ・西中学校との交流会：8月5日（月）
- ・九条南盆踊り大会：8月21日（水）
- ・敬老会（行事食）：9月11日（月）
- ・多根保育所世代間交流：9月19日（木）
- ・津波・高潮ステーション（外出行事）11月11日（月）～13日（水）
- ・家族懇談会（下半期）：11月19日（火）・20日（水）
- ・クリスマス会（行事食）：12月24日（火）～25日（水）
- ・餅つき大会：1月7日（火）
- ・初詣（茨住吉神社）：1月6日（月）～10日（金）
- ・節分（行事食）：2月3日（月）
- ・ひな祭り（行事食）：3月3日（火）

オ. コスモスのかぜ九条南運営推進会議の状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31 （）内前年度

4回（6回）	のべ15名参加（15名）
--------	--------------

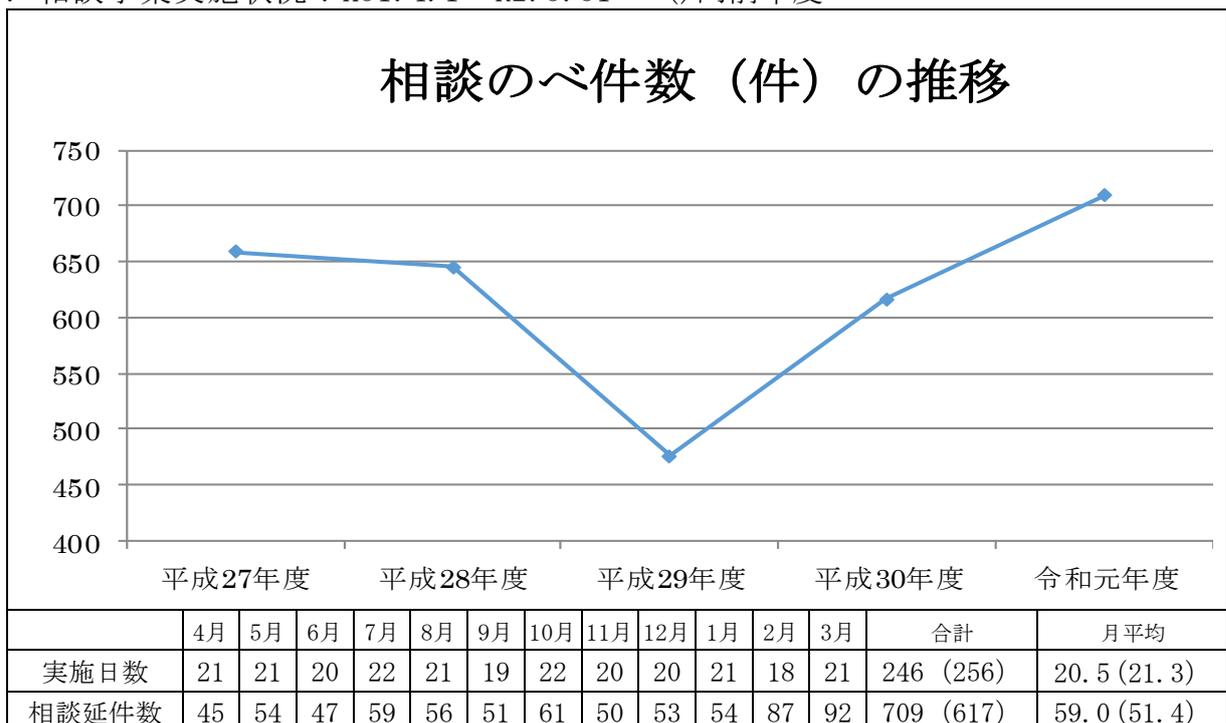
カ. 苦情相談の状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31 （）内前年度

苦情相談	0件（0件）
------	--------

(4) 在宅介護支援センター(居宅介護支援事業含)

①在宅介護支援センター事業

ア. 相談事業実施状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31 （）内前年度



イ. 相談内容：H31.4.1～R2.3.31

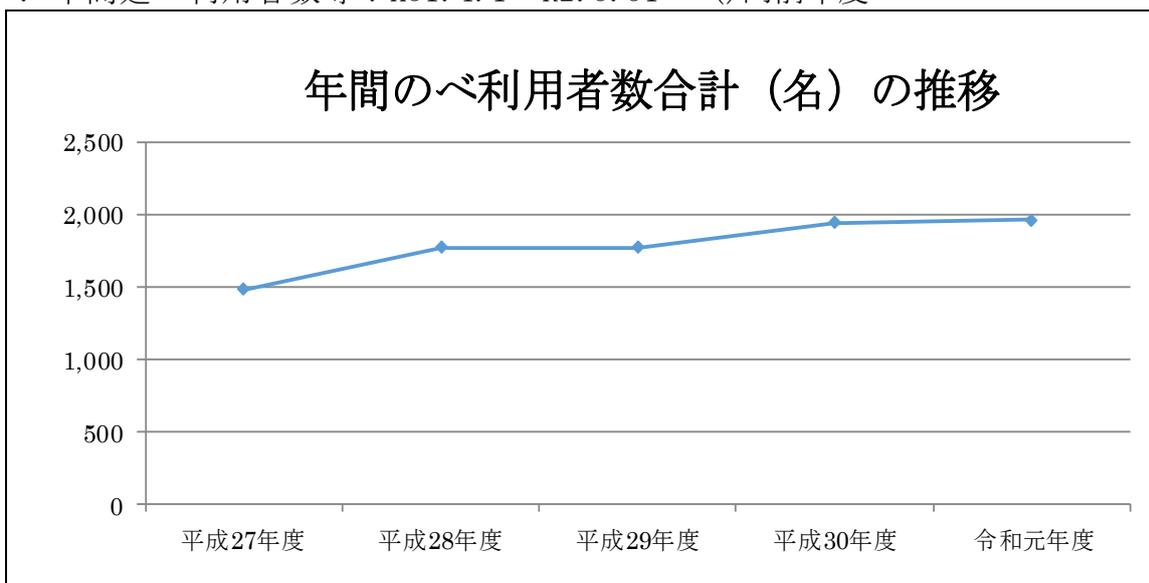
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
家族・家庭問題			1										1	0.1
経済・生活問題	1		3	10	11			5	1	1		2	34	2.8
介護サービス	35	45	38	30	29	30	32	28	43	40	59	67	476	39.6
介護予防サービス	1			3						1			5	0.4
総合事業										1			1	0.1
福祉サービス		3	1	9		3	4	2	5	3	1		67	5.6
保健医療サービス		3	1	9	2	8	5	6	5	9	11	8	46	3.8
虐待	1										5	11	17	1.4
成年後見制度	4		1	2	3	5	8	10	2	1	1	1	38	3.2
生きがいつくり	1			2	3	5	1	1	1			1	15	1.3
その他		5				1			1		2		9	0.8
合計（件）	27	47	40	52	48	58	66	56	63	67	53	40	709	59.0

ウ. 苦情相談の状況：H31.4.1～R2.3.31 ()内前年度

苦情相談	0 (0件)
------	--------

② 居宅介護支援事業

ア. 年間延べ利用者数等：H31.4.1～R2.3.31 ()内前年度



年間延べ利用者数合計（名）		(1, 939)	1, 958
介護 度別 内訳	要支援1（名）	(351)	383
	要支援2（名）	(238)	250
	非該当・その他（名）	(0)	0
	要介護度1（名）	(395)	333
	要介護度2（名）	(472)	452
	要介護度3（名）	(221)	261
	要介護度4（名）	(136)	204
	要介護度5（名）	(126)	75
平均介護度		(1.64)	1.64

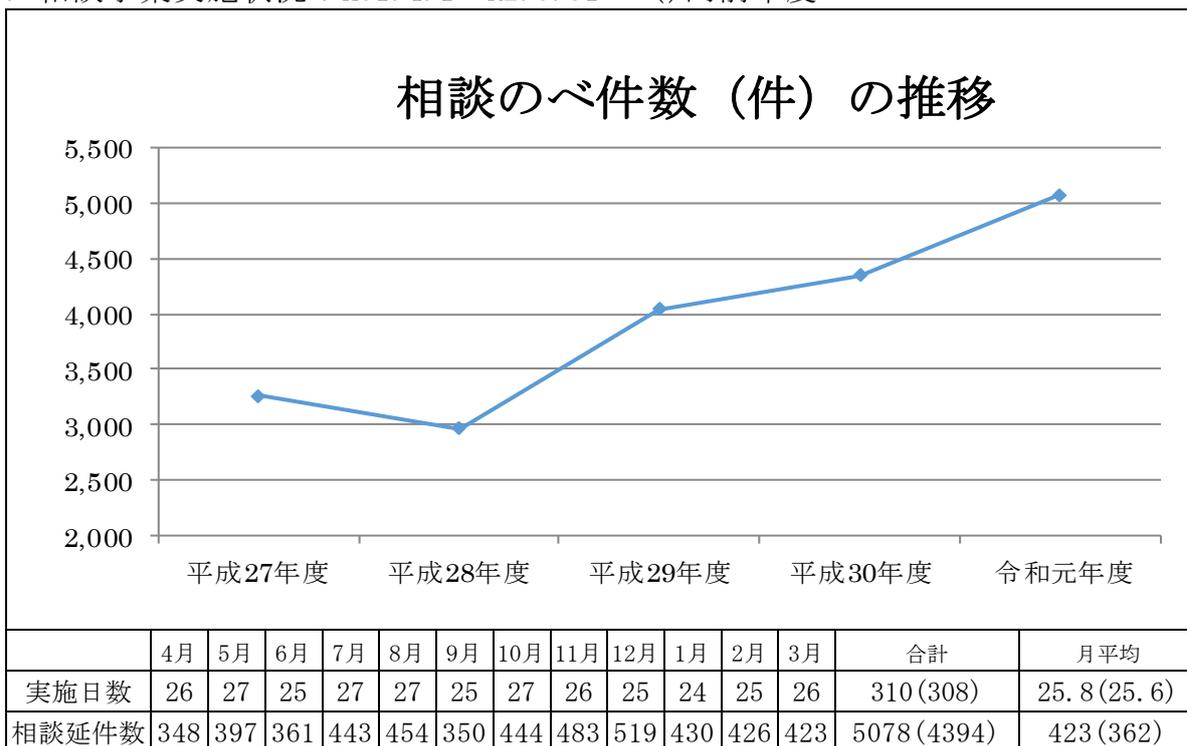
イ. 苦情相談の状況：H31.4.1～R2.3.31 ()内前年度

苦情相談	4件 (0件)
------	---------

(5) 地域包括支援センター（中央区北部）

①地域包括介護支援センター事業

ア. 相談事業実施状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31 ()内前年度



イ. 相談内容：：H31. 4. 1～R2. 3. 31

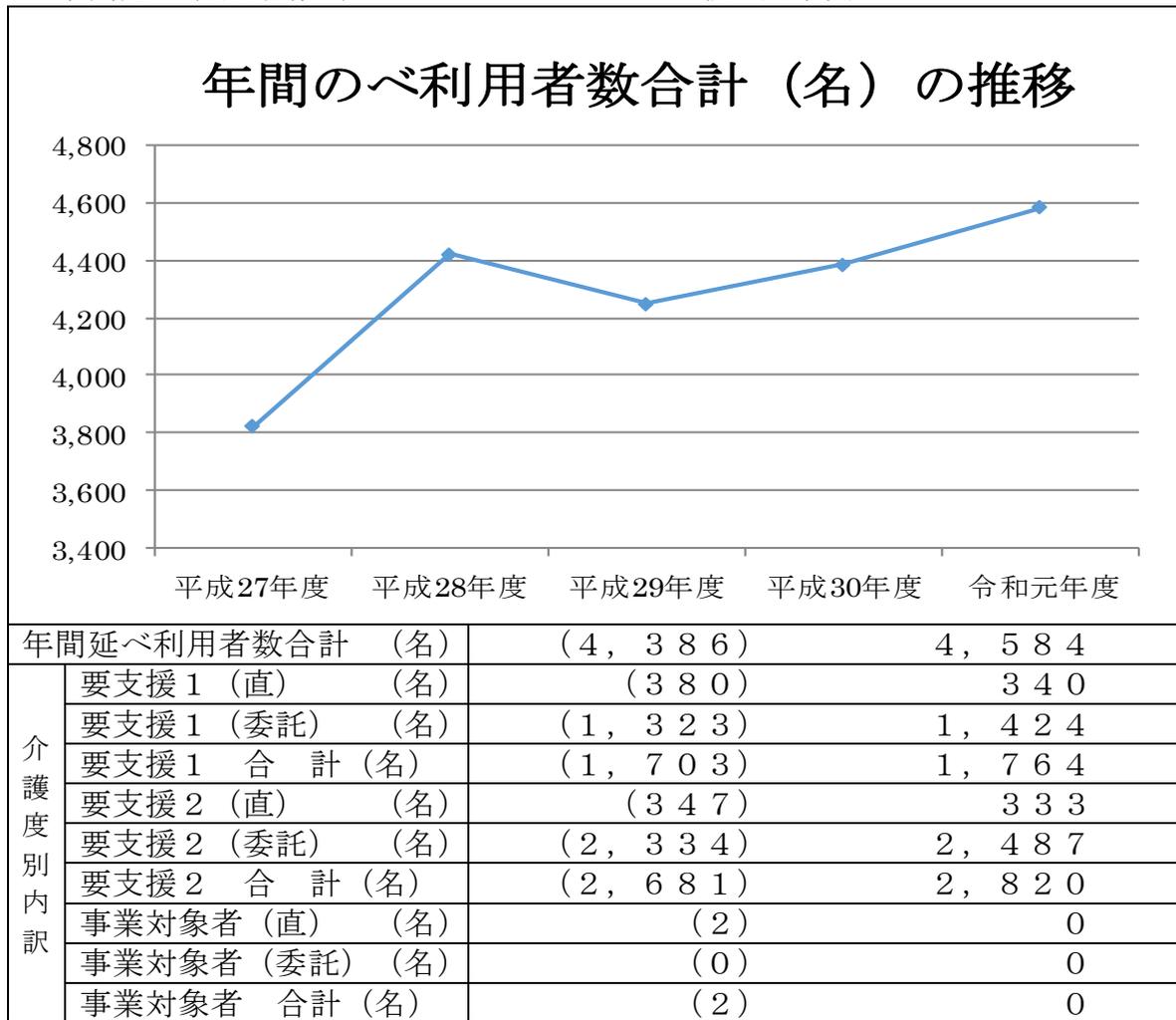
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
家族・家庭問題	5	0	4	1	0	6	1	1	0	3	0	0	21	1.8
経済・生活問題	29	20	65	46	14	11	43	16	26	29	37	55	391	32.6
介護サービス	187	200	151	192	211	136	133	245	217	187	199	223	2281	190.0
介護予防サービス	80	80	70	64	105	85	114	76	46	71	101	59	951	79.3
介護予防事業 日常生活支援総合事業	0	16	5	21	20	28	15	34	29	31	25	3	227	18.9
福祉サービス	7	13	11	32	16	4	10	10	24	22	18	33	200	16.7
保健医療サービス	19	33	24	40	39	28	38	27	48	32	12	22	362	30.1
虐待	7	14	6	19	15	6	41	24	75	15	25	9	256	21.3
成年後見制度	3	13	18	16	24	34	25	15	18	21	1	6	194	16.2
生きがいつくり	4	3	3	6	0	0	5	2	0	1	0	0	24	2.0
その他	7	5	4	6	10	12	19	33	36	18	8	13	171	14.3
合計（件）	348	397	361	443	454	350	444	483	519	430	426	423	5078	423.1

ウ. 苦情相談の状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31 ()内前年度

苦情相談	1件（1件）
------	--------

②介護予防支援事業（第1号介護予防支援事業含む）

ア．年間延べ利用者数等：H31. 4. 1～R2. 3. 31 （）内前年度



イ．苦情相談の状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31 （）内前年度

苦情相談	4件（1件）
------	--------

（6）認知症初期集中支援推進事業（中央区北部）

ア．相談事業実施状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
実施日数	24	23	25	26	26	23	25	24	25	23	23	25	291	24.3
相談延件	150	165	184	171	222	151	156	170	166	186	142	140	2003	166.9

イ．広報・普及啓発活動実績：H31. 4. 1～R2. 3. 31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
件数	2	0	1	7	20	24	25	12	7	6	5	1	110	9.2

ウ．若年認知症についての相談：H31. 4. 1～R2. 3. 31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.1

エ．支援困難症例の主たる支援機関からの相談：H31. 4. 1～R2. 3. 31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
件数	1	2	0	0	1	0	0	2	0	1	0	1	8	0.7

オ. ネットワーク構築のための会議回数：H31. 4. 1～R2. 3. 31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
件数	2	8	5	7	10	11	16	7	12	6	12	8	104	8.7

カ. 認知症カフェへの側面的支援回数：H31. 4. 1～R2. 3. 31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
件数	0	1	2	1	1	1	4	3	1	2	5	0	21	1.8

キ. 苦情相談の状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31

苦情相談	0件 (0件)
------	---------

3. 診療所事業

ア. 診療報酬請求件数：H31. 4. 1～R2. 3. 31 ()内前年度

	入所者	職員	合計
年間合計	1,238 (1,227)	10 (27)	1,248 (1,254)
月平均	103.2 (102.3)	0.8 (2.3)	104.0 (104.6)

イ. 健康診断実施状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31 ()内前年度

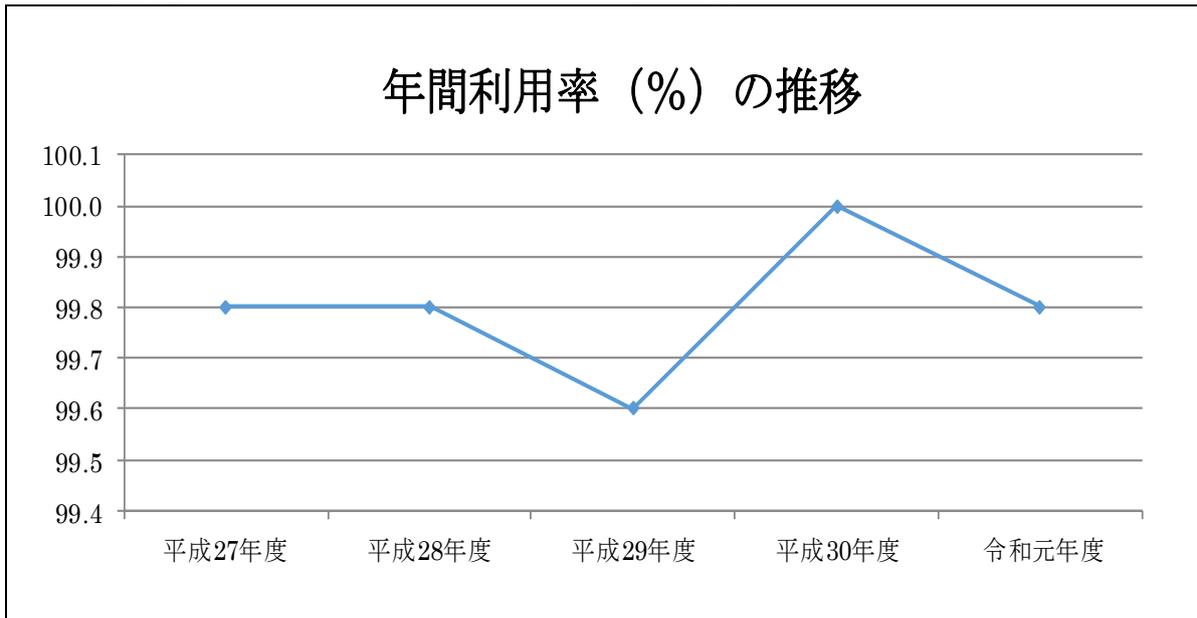
	入所者	職員	合計
年間合計	199 (218)	0 (170)	199 (388)
月平均	16.6 (18.2)	0 (14.2)	16.6 (32.4)

ウ. インフルエンザ予防接種実施状況：H31. 4. 1～R2. 3. 31 ()内前年度

	入所者	職員	合計
年間合計	97 (98)	135 (137)	232 (235)

4. ケアハウス コスモスガーデン

ア. 年間利用率：H31. 4. 1～R2. 3. 31 ()内前年度



年間利用率 (%)	(100.0)	99.8	
年間延べ利用者数合計 (名)	(480)	479	
介護度別	未認定 (名)	(196)	194
	要支援1 (名)	(119)	95
	要支援2 (名)	(72)	85
	要介護度1 (名)	(47)	29
	要介護度2 (名)	(35)	62
	要介護度3 (名)	(0)	0
	要介護度4 (名)	(11)	14
	要介護度5 (名)	(0)	0
介護サービス利用者	(496)	506	
年間延べ入院者数 (名)	(13)	6	
年間退所者数 (名)	(2)	3	

イ. 平均年齢：R2. 3. 31 現在 ()内前年度

男性	10名・83.0歳	女性	30名・86.6歳	平均年齢	85.7歳(85.3歳)
----	-----------	----	-----------	------	--------------

ウ. 日常生活動作調査 (対象者40名)：R2. 3. 31現在

区分	移動		食事			排泄			入浴		
	自立歩行	補助具使用	自立	一部介助	全部介助	普通	やや不自由	不自由	自立	一部介助	全部介助
実数(名)	18	22	40	0	0	39	1	0	34	6	0

※補助具使用者とは、歩行時に歩行器・杖・車椅子を使用している者

エ. 面会・来客・外泊状況集計表：H31.4.1～R2.3.31

年間面会・来客回数 ()内前年度

1 1回～	6～10回	3～5回	1～2回	0回
1 2名	4名 (5)	2名 (9)	10名 (4)	12名 (9)

年間外泊回数 ()内前年度

1 1回～	6～10回	3～5回	1～2回	0回
2名 (2)	1名 (1)	3名 (5)	9名 (8)	25名 (24)

オ. 主な行事

- 4月 花見外出 創立記念祭
- 5月 端午の節句祭事食 おでんランチ クラブ作品展
- 6月 うどんランチ 自衛消防訓練
- 7月 七夕祭事食とレクリエーション 靱枕太鼓
- 8月 納涼祭 土用丑祭事食
- 9月 敬老祝賀会 お月見祭事食 結核健診 地震防災訓練
- 10月 スポーツ大会 おでんランチ 自衛消防訓練
- 11月 寿司ランチ 作品展
- 12月 クリスマスランチ ゆず湯 風月 餅つき 年越しそば
- 1月 新年互礼会 七草粥 小豆粥 鏡開き 地震防災訓練
- 2月 節分祭事食とレクリエーション
- 3月 ひな祭り祭事食 寿司ランチ

カ. その他

- 誕生日会：月1回 和みカフェ：年5回 ミニ喫茶：年2回 映画会：月2回
- 折り紙レク：年3回 ガーデン体操：月4回
- 移動図書館：月1回 ストレッチ体操：月1回
- セレクトメニュー昼食：月1回
- アイアイ保育園との交流：年2回
- 活動クラブ：カラオケ（3チーム）、ダーツ、スリーアイズ、芸術

キ. 苦情相談の状況：H31.4.1～R2.3.31 ()内前年度

苦情相談	22件 (4件)
------	----------

5. その他

(1) 研修状況

・施設内研修（基礎研修）

日付	研修名	研修内容	参加者
平成31年4月17日	利用者のプライバシー保護の取り組みに関する研修	福祉施設職員として、プライバシー保護の重要性を学ぶ	施設長以下計70名
	ターミナルケアに関する研修	高齢者の看取りケアを学ぶ	施設長以下計70名
	介護技術研修	安楽に過ごすための配慮を学ぶ	施設長以下計29名
5月15日	食中毒の予防及びまん延防止の研修	食中毒の原因となる細菌と予防を学ぶ	施設長以下計64名
	事故発生防止のための研修	事故を削減するための対応等を学ぶ	施設長以下計64名
6月12日	事故発生等緊急時対応に関する研修	事故を削減するための対応等を学ぶ	施設長以下計74名
7月17日	身体拘束等の排除の取組に関する研修Ⅰ	身体拘束等の排除のための取組について学ぶ	施設長以下計74名
	マナー・接遇に関する研修	接遇マナーの基本を学ぶ	施設長以下計74名
	介護技術研修	移乗介護について学ぶ	施設長以下計44名
8月7日	認知症及び認知症ケアに関する研修（グループワーク）	認知症ケアについて学ぶ	施設長以下計73名
9月18日	アクションプラン予選会	業務改善報告会	施設長以下計68名
10月16日	医療に関する研修（PEG研修）	PEGに関する知識を学ぶ	施設長以下計62名
	感染防止の具体的な対策に関する研修	嘔吐物の処理について学ぶ	施設長以下計48名
11月20日	感染症予防及びまん延防止のための研修	施設内感染症制御等を学ぶ	施設長以下計62名
	胃ろう・吸引研修	看護師より胃ろう・吸引の実技指導	施設長以下計29名
12月9日～19日	人権研修（ビデオ研修）	人権について学ぶ	施設長以下計86名
令和2年1月15日	非常災害時の対応に関する研修	非常災害時の対応と備蓄食品等について学ぶ	施設長以下計75名
	身体拘束等の排除の取組に関する研修Ⅱ	スピーチロック廃止の取組について学ぶ	施設長以下計76名
	介護リフト研修	リフト操作について学ぶ	施設長以下計31名
2月19日	事故発生防止（グループワーク）	事故発生防止についての基礎知識を学ぶ	施設長以下計71名
3月18日～31日	褥瘡研修（ビデオ研修）	褥瘡に関する知識を学ぶ	施設長以下計77名

- ・施設内研修（階層別研修）
 - ①新任職員研修
新卒4月採用者に3月24日から4月3日の間6日間実施 計2名受講
 - ②中堅職員研修 階層別に中堅職員研修を実施
 - 1) 中堅職員研修Ⅰ（入職2年目の常勤職員）1クール各1日 計3名受講
 - 2) 中堅職員研修Ⅱ（入職3年以上の常勤職員）
2クール3日間（うち、他部署1日研修1日含む） 計6名受講
 - 3) 中堅職員研修Ⅲ（入職5年以上の常勤職員）1クール1日 計4名受講
 - ③相談員研修
地域包括支援センター職員、居宅介護支援事業所職員など15名に対し、
年4回実施、のべ計50名受講
- ・施設外研修
施設外研修として各種上部団体主催の研修会にできるかぎり参加
大阪府社会福祉協議会、大阪市福祉局など計119回の研修に参加

(2) ボランティア・実習生受入、体験学習状況

- ・ボランティア受入状況

①特別養護老人ホーム

内 容	人 数
ホーム喫茶（月3回）	のべ90名
盆踊り練習（広教女性会）	3名
敬老会（昇陽高校 吹奏楽部）	7名
もちつき（ビューロー・トヨタ・てんぽーざん）	12名
6階 歌・作品作りレクリエーション（入居者家族）	のべ3名
鉄板まつり	5名
おやつ作り（学生ボランティア）	2名

②通所介護（江之子島コスモス苑デイサービスセンター）

内 容	人 数
盆踊り（広教女性会）（7回）	のべ12名
うた体操（月1回）	のべ16名
大阪市の歴史語り（月1回）	のべ15名
介護予防ポイントボランティア	のべ367名

③認知症対応型通所介護（コスモスのかぜ九条南）

内 容	人 数
バラ園散策付き添い（5回）	のべ8名
昌和きらら（月1回）	のべ60名
初詣（4回）	のべ8名
もちつき	2名
紙芝居・歌・手品（たんぽぽ）（月1回）	のべ20名
介護予防ポイントボランティア	のべ40名

・実習生受入状況

学校等の名称	実人数	のべ人数	内容(資格等)
京都大学	1名	5名	教員免許
京都造形芸術大学	1名	5名	教員免許
大阪芸術大学	1名	5名	教員免許
京都文教大学	1名	5名	教員免許
帝塚山学院大学	1名	5名	教員免許
東大阪大学短期大学部	1名	7名	教員免許
日本福祉大学	1名	24名	社会福祉士
大阪人間科学大学	1名	24名	社会福祉士
宝塚大学	83名	159名	看護師
大阪府病院協会看護専門学校	24名	24名	看護師
近畿社会福祉専門学校	15名	192名	介護福祉士
関西社会福祉専門学校	10名	153名	介護福祉士
昇陽高等学校	1名	26名	介護福祉士
6機関	141名	634名	

・職場体験（中学2年生）

9月 5日・6日 大阪市立西中学校 6名
 10月16日・17日 大阪市立花乃井中学校 3名

(3) 地域貢献活動など

- ・こすもすカフェ（地域喫茶）：江之子島コスモス苑
 - ①こすもすカフェ 11回開催・のべ159名参加
 - ②モーニングカフェ 20回開催・のべ91名参加
- ・カラオケ喫茶
 - 10回開催：のべ101名参加
- ・認知症サポーター養成講座：江之子島コスモス苑
 - 1回開催：のべ7名受講（平成25年5月から164名養成）
- ・認知症カフェ（オレンジカフェつどい）：コスモスのかぜ九条南
 - 5回開催・のべ6名参加
- ・シニア料理教室：コスモスのかぜ九条南
 - 5回開催・のべ25名参加
- ・シニア料理教室：花乃井ランチ
 - 4回開催・のべ12名参加
- ・いきいき百歳体操
 - 毎週火曜日開催 42回開催・のべ643名参加
- ・高齢者の理解啓発活動
 - 6月24日 韮幼稚園

(4) 寄付金状況(令和元年度分：日付順)

①江之子島コスモス苑

年月日	団体名・氏名	関係	金額	備考
令和元年 7月 2日	本田 征行様	入所者 家族	50,000円	法人運営費に充当
令和元年 7月26日	西区健康づくり推進 協議会コスモス会様	地 域	10,000円	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
令和元年12月23日	西区民生委員児童 委員協議会様	地 域	30,000円	法人運営費に充当
令和元年 1月14日	住友生命保険 相互会社様	法 人	55,000円	法人運営費に充当

②コスモスガーデン

年月日	団体名・氏名	関係	金額	備考
平成31年 4月24日	靱楠クラブ様	地 域	5,000円	創立記念祭 ケアハウス運営費に充当
平成31年 4月24日	靱本町三丁目振興会様	地 域	5,000円	創立記念祭 ケアハウス運営費に充当
令和元年 9月27日	靱楠クラブ様	地 域	5,000円	敬老祝賀会 ケアハウス運営費に充当